



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和8年8月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

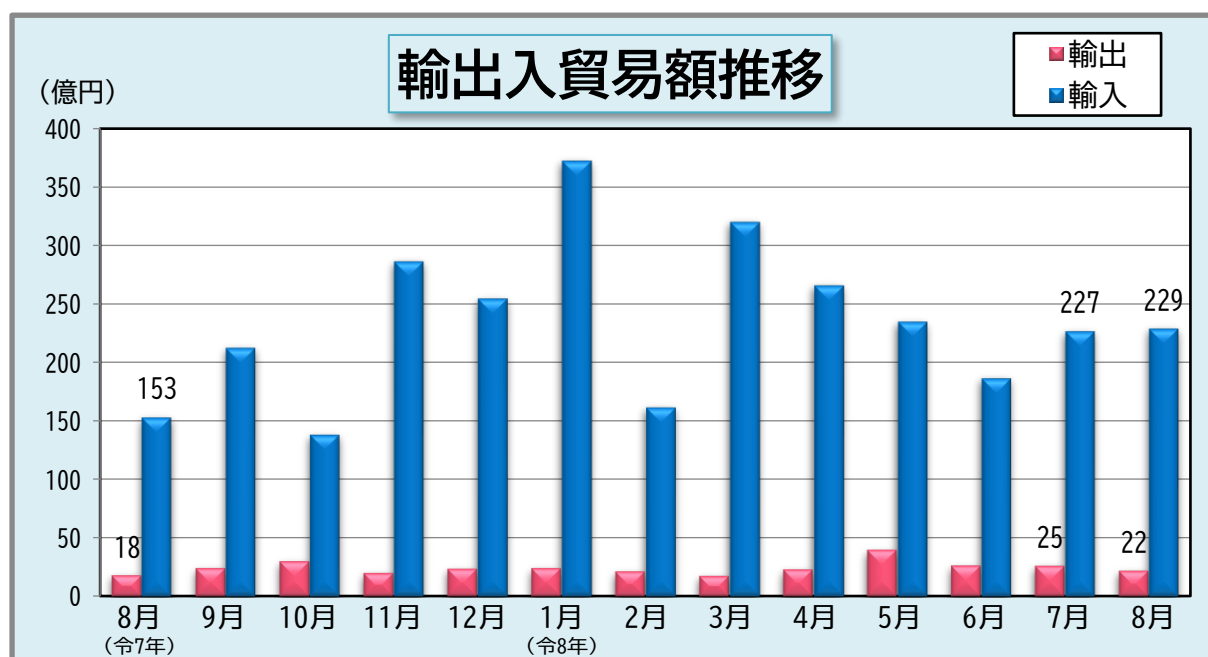
- ・輸出総額は21億57百万円、対前年同月比22.2%増(3ヵ月ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「再輸出品」(4.2倍)、「金属鉱及びくず」(3.1倍)、「電気機器」(6.6倍)
(主な減少品目は「その他の雑製品」(▲99.5%)、「輸送用機器」(▲76.5%)、「肉類及び同調製品」(▲59.3%))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(21.4%)、アメリカ(18.9%)、台湾(13.0%)

●輸入

- ・輸入総額は228億96百万円、対前年同月比49.6%増(4ヵ月ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「再輸入品」(71.9倍)、「輸送用機器」(11.1倍)、「石炭」(2.6倍)
(主な減少品目は「石油製品」(▲44.4%)、「電気機器」(▲75.0%)、「穀物及び同調製品」(▲52.2%))
- ・国(地域)別構成比は韓国(25.5%)、オーストラリア(16.2%)、カナダ(14.8%)

●差引

- ・差引額は207億38百万円の入超(前年同月は135億39百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （5億44百万円、39.7%）	25.2%	アメリカ（2億28百万円、18.1倍） シンガポール（1億7百万円、▲38.6%）
2	再輸出品 （4億43百万円、4.2倍）	20.5%	シンガポール（2億60百万円、145.8倍） 中国（1億12百万円、43.7倍）
3	金属鉱及びくず （2億96百万円、3.1倍）	13.7%	ベトナム（1億76百万円、全増） 韓国（71百万円、31.6%）
4	飲料 （2億64百万円、13.1%）	12.3%	オーストラリア（68百万円、83.3%） アメリカ（67百万円、68.0%）
5	パルプ及び古紙 （2億7百万円、43.4%）	9.6%	台湾（1億44百万円、69.1%） 韓国（20百万円、89.1%）
増加品目（増加額・伸率） 1 再輸出品（+3億38百万円、4.2倍） 2 金属鉱及びくず（+1億99百万円、3.1倍） 3 電気機器（+1億61百万円、6.6倍） 主な増加国（地域） シンガポール、中国 ベトナム、韓国 マレーシア、シンガポール			
減少品目（減少額・伸率） 1 その他の雑製品（▲3億8百万円、▲99.5%） 2 輸送用機器（▲1億55百万円、▲76.5%） 3 肉類及び同調製品（▲42百万円、▲59.3%） 主な減少国（地域） 香港 台湾、アラブ首長国連邦 シンガポール			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （4億62百万円、72.0%）	21.4%	再輸出品（2億60百万円、145.8倍） 一般機械（1億7百万円、▲38.6%）
2 アメリカ （4億7百万円、6.0倍）	18.9%	一般機械（2億28百万円、18.1倍） 飲料（67百万円、68.0%）
3 台湾 （2億81百万円、▲16.6%）	13.0%	パルプ及び古紙（1億44百万円、69.1%） 飲料（54百万円、0.5%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石炭 （48億14百万円、2.6倍）	21.0%	オーストラリア（35億68百万円、90.8%） インドネシア（12億46百万円、全増）
2	再輸入品 （36億22百万円、71.9倍）	15.8%	韓国（35億15百万円、全増） 香港（1億7百万円、2.7倍）
3	輸送用機器 （33億26百万円、11.1倍）	14.5%	カナダ（32億97百万円、18.9倍） 中国（23百万円、▲46.5%）
4	石油製品 （21億20百万円、▲44.4%）	9.3%	韓国（21億6百万円、13.3%）
5	一般機械 （16億21百万円、2.5倍）	7.1%	ドイツ（8億83百万円、9.2倍） イタリア（3億80百万円、全増）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 再輸入品（＋35億72百万円、71.9倍） 2 輸送用機器（＋30億26百万円、11.1倍） 3 石炭（＋29億45百万円、2.6倍） 韓国、香港 カナダ オーストラリア、インドネシア			
減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 石油製品（▲16億96百万円、▲44.4%） 2 電気機器（▲6億51百万円、▲75.0%） 3 穀物及び同調製品（▲4億46百万円、▲52.2%） 中国、アメリカ アメリカ、韓国 タイ、カナダ			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）		構成比	主要品目（金額・伸率）
1	韓国 （58億27百万円、2.8倍）	25.5%	再輸入品（35億15百万円、全増） 石油製品（21億6百万円、13.3%）
2	オーストラリア （37億12百万円、83.6%）	16.2%	石炭（35億68百万円、90.8%） 肉類及び同調製品（56百万円、▲11.5%）
3	カナダ （33億96百万円、7.5倍）	14.8%	輸送用機器（32億97百万円、18.9倍） 採油用の種・ナット及び核（41百万円、48.6%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階

TEL. 098-862-9650

